

群馬県桐生市の養豚場で豚熱が発生！

所在地：群馬県桐生市
飼養状況：約5,000頭

経緯：

- (1) 群馬県が、8月6日、桐生市の農場で発熱とチアノーゼの症状の豚を検査。
- (2) 群馬県の検査により豚熱の疑い→農研機構動物衛生研究部門で精密検査を実施。8月7日、豚熱の患畜と確定

農場を守るために

◇ウイルスを農場・豚舎に持ち込まない

●消毒を「やるだけ」になってしまっていないか確認

- ・踏み込み消毒槽は定期的に交換しているか
(汚れたら都度交換)
- ・消毒薬は適切な希釈倍率で使用できているか
- ・衛生管理区域の周辺に消石灰を散布することで、野生動物の痕跡を見つけることもできます。

●野生動物が農場及び豚舎に入れる隙間はないか定期的に点検

岐阜地域では、6月末に豚熱陽性イノシシが2頭確認されています。周辺ではイノシシの掘り返し跡が多く見つかっています。
今一度イノシシやウイルスを運ぶ小動物などの野生動物対策の徹底をお願いします。

◇ワクチン抗体を取得・維持させる

●ワクチン接種農場でもウイルス侵入防止のための飼養衛生管理の徹底と早期通報が重要です(特にワクチン前の離乳豚注意！)。

異状があれば直ちに中央家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

電話番号：058-201-0530

時間外・夜間・休日：090-7024-5269

